

# 地域ケア会議

鹿児島市地域包括支援センター 鴨池南

## 【計画】

作成担当者： 樗木 香織

|      |                                       |   |       |
|------|---------------------------------------|---|-------|
| 開催日時 | 平成30年06月28日 10:30 ~ 12:00             | 開催場所                                    | 紫原福祉館 |
| 参加者  | 民生委員：25人、地域包括支援センター職員：5人、地域包括支援センター職員 |   |       |
|      | 総数 30人                                |   |       |
| 内容   | テーマ                                   | ①認知症の方の対応方法について<br>②グループワーク（声かけ訓練・意見交換） |       |
|      | 目的                                    | 地域包括支援ネットワークの構築<br>地域づくり・資源開発           |       |
|      | 概要                                    | ①認知症の方の対応方法について<br>②グループワーク（声かけ訓練・意見交換） |       |

## 【結果】

|         |   |      |       |
|---------|---|------|-------|
| 開催日時    | 平成30年06月28日 10:30 ~ 12:00   | 開催場所 | 紫原福祉館 |
| 参加者     | 民生委員：25人、地域包括支援センター職員：5人、地域包括支援センター職員   |      |       |
|         | 総数 30人  |      |       |
| 内容      | <p>1. 開会<br/>2. 認知症の方の対応方法について<br/>所長より鴨池南圏域の高齢化率や介護認定者数、認定率、認知症者数について説明。<br/>主任より認知症の症状や対応方法について説明。<br/>3. 声かけ訓練・意見交換</p> <p>●Aグループ<br/>・認知症の方の思い込みを訂正するのは難しい。<br/>・話題をうまく変えられるような声かけをしていきたい。（本人が興味を持つような話題へ切り替える）<br/>・血縁関係があると感情が入り、つい怒鳴ってしまう。お嫁さんや近隣の方等、距離を保てる人から声をかけてもらえるとスムーズにいくのでは。<br/>・認知症は家族内だけで留めてしまいがち。近隣の方にも知らせておく事でトラブル等回避できる。</p> <p>●Bグループ<br/>・今回は相手が認知症の方と分かっていたが、情報が無く認知症の方と分からなければ対応が難しい。<br/>・説得は難しいので好きな物等から違う話題に誘導したい。<br/>・若い人が高齢者に声をかける時に自尊心を傷つけない様に注意したい。<br/>・強い口調で言われると、つい強く返してしまうので気を付けたい。</p> <p>●Cグループ<br/>・曜日の思い込みについては、カレンダーを見せても説得できない。興味をひくような話題に持っていく事が難しい。<br/>・「トイレに行きましょう」と声をかけ、一旦室内に入ってもらう方法もある。<br/>・他人なら優しく言えるが身内だと難しい。</p> <p>4. まとめ・閉会<br/>所長：今回の声かけ訓練のように、情報があれば話ができるが、知らない方だと声かけに迷う事もあると思う。資料の中に声かけの対応ポイントも載っているので参考にしてください。<br/>先日、徘徊模擬訓練に参加したが、初めて会う方へ声かけをするという事に戸惑いがあった。声をかける時に近くにいる方には協力を求め、傍に待機してもらって想定外の事が起きても対応しやすくなる。徘徊役の方からは男性から声をかけられると恐怖を感じるが小学生からの声かけは安心する等の声もあった。地域の認知症の方について相談頂く事も多い。今後も連携をよろしくお願い致します。</p> |      |       |
| 今後の課題など |   |      |       |